

## 長崎圭子（ながさきけいこ）プロフィール

本 名：長崎圭子  
誕生日：10月21日  
星 座：天秤座  
出身地：徳島県  
血液型：B型  
身 長：165cm  
体 重：言えません！

趣 味：読書、ごろ寝、ネトゲ、  
ぼ〜っとすること。  
特 技：声だけはいい！



好きな人：BOΦWY、布袋寅泰、QUEEN、KISS、BEATLES、鼓動、初代高橋竹山、  
deep purple、DURAN DURAN、DAVID BOWIE、  
TAIJIが抜けるまでのX、亡くなったhide、etc・・・

好きな物：イサム・ノグチの作品、ロバート・キャパの写真、猪熊弦一郎美術館、  
さぬきうどん、ラジオの仕事、阿波踊り、本、カラオケ etc・・・

父（他界）、母、弟二人（5歳、7歳下）の家族で育つ。

7歳から愛媛県、14歳から香川県で過ごし、高校でヤンキーデビュー。

1987年12月27日が「交通事故記念日」

4年4ヶ月の入院中、計8回の手術を受け、右下肢機能全廃により身体障害者2種3級と認定される。  
後、長下肢装具と杖歩行で社会復帰を果たす。

民間企業で働きながら、朗読ボランティアを始め、1995年「点字サークル・ライト」を設立。

1997年から、地域のコミュニティーFMラジオのパーソナリティをつとめはじめる。

その様子を描いたNHK教育テレビ「きらっといきる」（2000年11月）に出演。当時の番組担当プロデューサーに認められ、2001年4月より、NHK ラジオ第二「ともに生きる～圭子のゆうゆうゆう」（毎月1回）の全国放送が始まった。（30分番組）この番組は、障害当事者である自らがテーマを決め、あらゆる障害者に電話インタビューし、生の「仲間の声」を放送するというもの。取材から、構成（台本作り）、収録、編集を一貫して行う「ディレクター」業務と「パーソナリティ」を兼任し「当事者主体」を実践した、NHK大阪放送局初の試みでもあった。2002年3月、ついに大阪に引っ越し、2003年4月には、毎週出演する「メイン・キャスター」となる。現在は二次障害の進行により、屋外では電動車いす、家の中は歩行、と使い分けて、取材やイベント司会なども行う。

現在の障害者手帳等級・・・一種2級 パニック障害、抑うつ状態でもある為、薬は手放せない。

### 【お問い合わせ】

長崎圭子事務所 [info@mc-keiko.com](mailto:info@mc-keiko.com)

ウェブサイト <http://www.mc-keiko.com/>

# 長崎圭子（ながさきけいこ）プロフィール

## 主な活動

ラジオのキャスター、ディレクター、イベントの司会、ビデオの声優など。

## 主な受賞歴

1999 年全国ボランティアフェスティバル「ボランティア活動記録コンクール」優秀賞受賞

「2001 年日本青年会議所主催：人間力大賞」受賞

平成 17 年度大阪府某市障害者施策検討委員会・委員

平成 17 年度大阪府某市障害者移送サービス検討委員会・委員

NHK ハート・プロジェクト・委員

平成 22 年度厚生労働省管轄～ビッグアイ総合ビジョン策定委員

### 【お問い合わせ】

長崎圭子事務所

〒000-0000 大阪市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

TEL 000-000-0000 FAX 000-000-0000 email: 000@000.com